

お試し
居住事業

「上毛町ワーキングステイ2016」 東京・福岡・沖縄から3組が体験居住

上毛町ワーキングステイは、定住促進のプロジェクトです。町内の空き家などを活用し、居住体験のプログラムを提供することで、交流人口の増を図り、町のファンを増やします。同時に、移住希望者を受け入れるために必要な条件や課題などの検証と、時代のニーズに即した町づくりに関するアイデアの蓄積を目的としています。

参加対象は、デザイナーやプログラマーなど、住む場所を選ばずに仕事ができる方で、特に町づくりに関心がある方を公募しています。参加者には、地域の皆さんとの交流をはじめ、町の情報発信にご協力いただきます。

昨年(平成27年)から尻高地区に実施エリアを拡大し、体験居住の受入れを行っています。今年は、新たに尻高下ノ下区の物件をお借りし、参加者に居住体験していただくことになりましたので、よろしくお祈りします。

ワーキングステイが始まってから、今年で5年目。町の知名度が向上しています。特に、口コミによる紹介が増えており、町に関心を持って訪れる方が増え続けています。



中西 大輔さん(福岡市)
中西 美紀子さん

11月1日(火)~30日(水)
滞在先 小木戸邸(原井)

古民家改修の見学で訪れたことをきっかけに、上毛町に魅力を感じて夫婦での参加。カバンやベルトなどの革製品づくりを生業とし、滞在中に地域の方に教わりながら、革とは分野の違ったものづくりに取り組みたいと考えている。



前迫 昇吾さん(東京都)

11月7日(月)~22日(火)
滞在先 雁股庵(西友校大入)

最年少26歳のwebデザイナー。都内で開催された上毛町のPRイベントを通じて町に興味を持った。地域の方との交流を心待ちにして、「町内で人や風景を撮影して、動画にまとめた」と意欲的。見かけた方は、ぜひ撮影にご協力ください。



大見謝 将五さん(沖縄県)

11月11日(金)~24日(木)
滞在先 中森邸(尻高下ノ下)

昨年に続いて2回目の参加となるライターの太見謝さん。リピーターとして再訪するにあたり、イベントを企画。仕事を活かした3泊4日のライター講座や、元バーテンダーとして上毛町産の食材を使ったカクテルづくりなどに取り組む。

私たちがご案内します！



研究サロン(小林・若岡・西塔)

暮らしの情報や、地域の紹介など、ワーキングステイ参加者のお世話をさせていただきます。いつもは、田舎暮らし研究交流サロンを中心に活動していますので、お気軽にお問い合わせください。よろしくお祈りします。

●問い合わせ先 企画情報課 TEL 72-3111(内線122)
田舎暮らし研究交流サロン TEL 72-1556(地域おこし協力隊員 若岡・小林)

上毛町青少年健全育成町民会議だより

「絆」をテーマに、町内各小学校5・6年生、中学校1・2年生を対象に実施した「第11回上毛町青少年健全育成に関する標語コンクール」の入選作品20点を紹介します。

つらい壁	”ありがたう”	絆の輪	大切な	信じ合う	友達	深めよう	しんらいは	はなれても	優しさを	大丈夫	仲間との	永えんに	思いやる	あいさつは	仲直り	友達と	キラキラと	絆の輪	友達は
上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	上毛中学校	唐原小学校	西吉富小学校	西吉富小学校	南吉富小学校	南吉富小学校	唐原小学校	西吉富小学校	南吉富小学校	南吉富小学校	唐原小学校
2年	2年	2年	2年	2年	1年	1年	1年	1年	6年	6年	6年	6年	6年	5年	5年	5年	5年	5年	5年
木高	若林	安藤	森	岡本	是石	後藤	松川	佐村	南	佐野	柳	冨士朗	上村	中野	唐木	宮内	長谷川	豊永	優月
香奈	璃乃	海斗	善之助	笑里	留業	香穂	葵	真唯	姫奈乃	志結	洸士朗	龍輝	龍輝	海藍	彩香	萌衣	つなぐ	つないでる	宝物

●問い合わせ先 上毛町青少年健全育成町民会議事務局(上毛町教育委員会) TEL 72-3111(内線176)

保健師だより

認知症予防のためにも お口の中を健康に！

食欲の秋になりました。皆さん、食べる時はよく噛んでいますか？
食事の時によく噛むことは、食物を柔らかく消化されやすくし、胃腸の負担を和らげる効果があります。唾液が分泌されることで食物を飲み込みやすくなり、誤嚥の予防にもなります。この他にも最近の研究で、「認知症」の予防に効果が期待できることがわかってきました。

また一般的に知られていませんが、よく噛むことはとても良い脳への刺激です。噛むことが困難になると、刺激の低下により脳が萎縮し、認知症になる危険性が高まります。「あまり噛めない」人は「なんでも噛める」人に比べて、認知症の発症リスクが1.5倍も高くなるという調査結果が出ています。歯を失う原因の一つである歯周病の菌は、直接脳に影響を及ぼす危険があります。

歯周病の原因となる菌は、心疾患や脳疾患の発症、糖尿病の悪化にも関係しています。認知症の予防のためにも、ぜひこの機会に、ご自身のお口の中の健康を見直してみてください。

歯周病や虫歯は治療し、合わない入れ歯は調整する。そして「なんでも噛める」お口になってください。それが「元気で長生き」に繋がります。



もの忘れ相談会のご案内

自分自身や家族のもの忘れが心配な方、認知症と診断された身内の介護をしている方など、もの忘れや認知症でお悩みの方の相談や語り合いの場として、11月から毎月1度「もの忘れ相談会」を開催します。お茶とお菓子を食べながら、日ごろの不安や心配ごとを話してみませんか。
希望する方には、包括支援センター職員による個別相談やもの忘れチェックも受け付けます。
事前の予約は不要です。

- 日 時 11月25日(金)、12月15日(木) 13:00~15:30
※1月以降も月1回開催する予定です(日程未定)
- 場 所 げんきの杜 和室
- 主 催 上毛町・社会福祉協議会
- 参加費 無料

●問い合わせ先 長寿福祉課 地域包括支援センター TEL 84-7322
上毛町社会福祉協議会 TEL 72-2900



●認知症・もの忘れに関する相談 上毛町地域包括支援センター(長寿福祉課内) TEL 84-7322(直通)

事業者の方へ 給与所得の年末調整説明会開催のお知らせ

- 日 時 11月17日(木) 10:00~12:00(豊前市の方) 14:00~16:00(築上郡の方)
- 場 所 豊前市総合福祉センター2階 (豊前市役所バス停徒歩3分)

- 日 時 11月18日(金) 10:00~12:00(行橋市の方) 14:00~16:00(京都郡の方)
- 場 所 コスメイト行橋(JR行橋駅徒歩15分)

※対象者は法人・個人を問いません。
※指定日時都合がつかない場合は、他の開催日時に出席いただいても差し支えありません。
※会場の都合により、駐車場は確保していませんので、公共交通機関をご利用ください。

●ご持参いただくもの
事前に送付している「年末調整関係書類」のうち次の書類。
(1)平成28年分 年末調整のしかた
(2)平成28年分 給与所得の源泉徴収票などの法定調書の作成と提出の手引

●問い合わせ先 行橋税務署 法人課税部門 TEL 0930-23-0559

税について「ちよつと」考えてみよう!

税を考える週間

11月11日-11月17日

国税庁のホームページでは「国税庁の取り組み」や「税に関する情報」を紹介しています。

ドラマ仕立ての
動画で紹介

イラストで紹介

マイナンバー制度についても紹介中

税を考える週間 検索 国税庁

